

## 新システム（令和3年3月稼働予定）の変更点

機能項目	新システム	旧システム
①利用者数の制限	・事実上無制限。	・原則として1融資機関3名以内。
②利用者の登録・変更・削除	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資機関が、協会に届け出ることなく登録。</li> <li>・利用者は「管理者」と「担当者」に区分することとし、登録・変更時に融資機関が指定。</li> <li>・管理者も複数人登録可能。（例：各支店に1名など）</li> <li>※1 初めてISSを利用するときの利用者（1名）は、融資機関届に記載された方を協会が管理者として登録。</li> <li>※2 機能の②④⑧⑩は管理者のみが操作可能。（担当者の操作時には当該メニューが表示されない。）</li> </ul>	・協会が、融資機関の届出に基づいて登録・変更・削除。
③利用者IDの構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関コード4桁＋任意の英数字4桁</li> <li>※ 新システムに初めてログインする際には、旧IDの連番2桁の前に「00」を付加。（その後は、④により適宜変更可能）</li> </ul>	・金融機関コード4桁＋連番2桁
④利用者IDの変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・任意の下4桁は、融資機関の管理者が適宜変更可能。</li> <li>（例）支店コード3桁＋連番1桁など。</li> </ul>	（機能なし）
⑤利用者一覧の照会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資機関の全利用者の登録内容について、利用者ID順に画面表示。</li> </ul>	（機能なし）
⑥操作記録の照会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定された期間内の操作記録（操作者名、操作内容等）を画面表示。</li> <li>・特定の利用者IDや交付決定番号を指定しての照会も可能。</li> </ul>	（機能なし）
⑦協会処理結果等のメール配信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の登録・変更において配信を「要」とした利用者へののみ配信。</li> </ul>	・融資機関の全利用者に一斉配信。
⑧パスワードの初期化（再発行）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者として登録されている利用者であれば、誰でも操作可能。</li> </ul>	・利用者IDの下2桁が「01」の利用者のみ操作可能。
⑨処理状況の照会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定された期間内の案件の処理状況（例えば協会の決裁状況）を画面表示。</li> <li>・特定の利子助成先コードや交付決定番号を指定しての照会も可能。</li> </ul>	（機能なし）
⑩ログイン状況の照会 ／強制ログアウト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ログイン中の全利用者を画面表示。</li> <li>・表示されている利用者を指定して強制的にログアウトさせることが可能。</li> <li>※ ログアウトを行わないままブラウザを終了させてしまったとき、30分待たずに再ログインするために使用。</li> </ul>	（機能なし）